

## 船舶事故調査報告書

平成24年3月15日  
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決  
 委員 横山 鐵 男（部会長）  
 委員 庄 司 邦 昭  
 委員 石 川 敏 行  
 委員 根 本 美 奈

事故種類	火災
発生日時	平成23年4月21日 07時40分ごろ
発生場所	北海道登別市登別漁港南東方沖 登別港東防波堤灯台から真方位118° 3.7海里付近 （概位 北緯42° 25.1′ 東経141° 15.7′）
事故調査の経過	平成23年5月12日、本事故の調査を担当する主管調査官（函館事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	漁船 第七十七 <sup>ほくほう</sup> 北鳳丸、4.9トン HK3-112876（漁船登録番号）、個人所有 11.90m（Lr）×3.06m×1.02m、FRP ディーゼル機関、漁船法馬力数90、平成2年6月29日
乗組員等に関する情報	船長 男性 48歳 一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日 平成2年5月11日 免許証交付日 平成22年9月29日 （平成27年5月10日まで有効）
死傷者等	なし
損傷	全損（沈没）
事故の経過	<p>本船は、船長が1人で乗り組み、登別漁港南東方沖を航行中、平成23年4月21日07時00分ごろ使用燃料油タンクが空になり主機関が停止したので、船長が他の燃料タンクへ切り替えた。</p> <p>船長は、燃料油タンクの切替え作業において、燃料こし器からのエア抜きを行った際、燃料油がエア抜き管から機関室左舷側に設置されていた主機始動用等のバッテリーへ飛散したが、飛散した燃料油の拭き取りを行わなかった。</p> <p>燃料油は、主機の排気管系統及びセルモーターへは降り掛からなかった。</p> <p>船長は、07時30分ごろ主機関を再始動し、かれい刺し網の漁場探索を行っていたところ、07時40分ごろ操舵室に流入する煙を認め、機関室内からの出火に気付いた。</p> <p>船長は、後部甲板の機関室出入口に向かったが、煙が機関室内に充満し中に入れられない状況であり、その後、火勢が強くなり、自力で消火できなくなったことから、携帯電話により僚船に救助を求めて避難していたところ、付近で操業していた別の僚船が来援し、救助された。</p>

	本船は、09時23分ごろ火災発生場所付近で沈没した。								
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北西、風力 2 海象：波高 約1m								
その他の事項	船長は、主機の再始動を操舵室で行ったが、その後、機関室の確認を行っていなかった。 機関室内には、主機始動用等のバッテリーのそばにウエス、潤滑油約20ℓ、揚網機械の作動油約20ℓ及び工具が置いてあった。 主機の燃料は、軽油であった。 船長は、火災発生時、機関室内が白煙で充満しており、火元や炎を視認することができなかった。								
分析	<table border="1"> <tr> <td>乗組員等の関与</td> <td>不明</td> </tr> <tr> <td>船体・機関等の関与</td> <td>不明</td> </tr> <tr> <td>気象・海象の関与</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>判明した事項の解析</td> <td>本船は、登別漁港南東方沖を航行中、機関室から出火したものと考えられるが、本船が沈没したことから、出火の状況を明らかにすることはできなかった。</td> </tr> </table>	乗組員等の関与	不明	船体・機関等の関与	不明	気象・海象の関与	なし	判明した事項の解析	本船は、登別漁港南東方沖を航行中、機関室から出火したものと考えられるが、本船が沈没したことから、出火の状況を明らかにすることはできなかった。
乗組員等の関与	不明								
船体・機関等の関与	不明								
気象・海象の関与	なし								
判明した事項の解析	本船は、登別漁港南東方沖を航行中、機関室から出火したものと考えられるが、本船が沈没したことから、出火の状況を明らかにすることはできなかった。								
原因	本事故は、本船が、登別漁港南東方沖を航行中、機関室から出火したことにより発生したものと考えられる。								
参考	<p>今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・燃料油が漏洩した際には、漏洩油を拭き取るとともに、主機の再始動後、異常の有無を確認すること。</li> </ul>								